

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年08月29日

計画の名称	守口市都市公園ストック再編事業（東部エリア）														
計画の期間	令和02年度～令和04年度（3年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	守口市														
計画の目標	守口市の東部エリアは、大阪府下の21地区の密集市街地の1地区として指定され、地震時等における火災に関する防災面にきわめて弱い。 また、守口市では、小中学校の統廃合により公的不動産が新たに生まれ、これらの公的不動産の効果的な活用により、地域の安全面の向上に向け、取組んでいるところである。 本公的不動産を防災機能を有する公園として活用するとともに、地域コミュニティや憩いの場となる公園、ボール遊びができる公園とするなど、特色ある公園の整備を目標とする。 加えて本公園の整備により、利用の少ない公園に関しては、土地利用の変更を行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,033	A	1,033	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		0	0	100
1	防災機能を有する近隣公園の整備率（R2：0%→R4：100%）			
	防災機能を有する近隣公園の整備率（工事の進捗率）	0%	0%	100%
	防災機能を有する近隣公園の整備率（工事の進捗率）を算出する。			
2	防災公園の整備により災害時に避難可能となる人数の増加（R2：0人→R4：7000人）			
	防災公園の整備により災害時に避難可能となる人数	0人	0人	7000人
	防災公園の整備により増加する避難者を受け入れられるオープンスペースの面積（㎡）×一時避難者1人あたりの占有面積（1.0人/㎡）			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	守口市	直接	守口市	-	-	（仮称）旧よつば小学校 跡地公園	公園の整備	守口市	■	■	■			1,033		-
											小計						1,033		
											合計						1,033		

事後評価	
○ 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
守口市都市整備部道路公園課	令和6年度
	公表の方法
	守口市ホームページに掲載
○ 事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 防災公園の整備及びソフト面で防災イベントなどを行うことにより市民の防災意識が向上した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	ボール遊びができる広場、目玉となる複合遊具の設置したことにより安全なこどもの遊び場を創出した。
○ 特記事項（今後の方針等）	
指定管理者と連携し、地域の防災意識向上につながるイベントの開催を実施する。また、安全・安心な公園として利用してもらえるよう維持管理に努める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	
2	最 終 目標値	7000人	
	最 終 実績値	7000人	